

# 幼稚園の保育料が改定されます。

～ 月額5,000円から5,500円に ～



幼児期の教育は、生涯にわたる人間としての健全な発達を図り、その基礎を培う上で大変重要な役割を果たしています。播磨町では、この時期の幼児教育を充実するため、三年保育を実施し、施設等の教育環境を整えてきました。

これらのためには多額の経費が必要となりますので、園児の保護者の方々には応分の費用を負担していただきたいと考えています。このことから、このたびの保育料の改定につきましては、三月の町議会定例会に提案し議決されたことをうけて行うものです。

また、これまで、三年程度をめぐり近隣市町との比較等により改定してきました。もし、長期間改定を行わなかった場合は、改定年を挟んで保護者の負担に大きな格差が生じる事になります。そうなりますと、負担の不公平感が生じることになり、公平性を維持するためこのように行ってきました。

▶蓮池幼稚園 ほってほって、またほって



蓮池幼稚園 おみこしわっしょい

入園当初は親から離れられなかった子どもも、友だちと遊ぶことを覚え、さまざまなおもちゃに興味を持ち挑戦していきます。

また、友だちとのトラブルの体験や、自分の気持ちを受け入れてもらい相手に優しい気持ちを持つようになり、三歳の園児が大きく成長しています。

**充実した幼稚園教育を**

保育料の改定により、通園している園児の保護者の方々には負担が増えますが、播磨町では、近隣に先駆け、県下の公立幼稚園にあっては数少ない三年保育を実施するとともに、原則として各年齢を通じて就園を希望する者全ての受け入れを実施するなど、充実した幼稚園教育に取り組んでいます。

**三つ子の魂百まで**

本町では三年保育を実施していますが、「三つ子の魂百まで」と言われるように、この時期の育児がその後の人間形成に大きく影響します。

ところが近年の社会情勢は、少子化、核家族化、さらに近隣とのつきあいが少ないことなど、さまざまの点から、幼児が外から刺激を受けることが少なくなっています。

そのような中、幼稚園でいるようなものにふれ、自然とふれあい、先生や同年齢・異年齢の友だちと集団で遊ぶなどの多くの体験を積んでいます。

播磨町では、不登校や児童生徒の問題行動を未然に防ぎ、基礎学力が確実に身につくよう、より行き届いた教育を進め、子どもと先生、先生と保護者の信頼関係を深めるため、全小学校に補助教諭を配置します。

## より行き届いた教育の実現へ



**全小学校に補助教諭を配置!**



北小 生活科「どうやってまとめようかな」

補助教諭は、学年や学級担任と協力しながら子どもたちへのきめ細かな指導を行い、基礎的・基本的な内容を確実に定着させ、また、一人ひとりの個性や能力の伸長を図っていきます。

教科の学習だけでなく、総合的な学習の時間や学級活動等、子どもたちの学校生活全般にわたって、より行き届いた教育活動を展開していきます。そして、子どもたちと先生、先生と保護者との信頼関係を今まで以上に深めるとともに、地域の方々

**先生と子ども・保護者の信頼関係の醸成へ**

**基礎基本の定着を**

本年四月より、新しい教育課程がスタートいたします。これは、子どもたちに「生きる力」を育むことを目指し、自分から学び、考える力を育成するとともに、基礎的な学力を確実に身につけようとするものです。

播磨町教育委員会では、この新しい教育課程による教育活動をより充実するため、特に、小学校の低学年のうちにつきかりと基礎を築いておくことが大切であると考えています。

これらのことから、平成十四年度より、各小学校に補助教諭を配置します。

**十一人の補助教諭を配置**

補助教諭は、十一人採用し、蓮池小学校に三人、他の小学校にはそれぞれ二人の補助教諭を配置します。

**子どもの目が輝く学校を**

各学校では、学校や地域の実態に応じながら、特色ある学校づくりを進めています。補助教諭を配置することによって特色ある教育、特色ある学校づくりがより一層推進され学校が活性化することを願っています。

子どもたちが、学校に行くことを楽しみにし、学校では生き生きと活動し、そして、友だちと肩を組みながら「明日も頑張ろうな」と校門を出ていく、そのような学校を、また、地域から愛される学校を築いていきたいと考えています。

も連携を進めていきたいと考えています。

